

平成29年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域		
講習の名称	【選択】新「歴史総合」、「世界史探究」のカリキュラム構築に向けた日本=アジア国際関係・アジア史研究成果の紹介		
開設日	平成29年8月26日(土)	講習時間	6時間
主な受講対象者	小・中・高教諭(社会科、地理歴史科)	受講人数	30人
講習の形態	対面授業・一部、見学、体験を含む	会場	佐賀大学:教養教育1号館124教室
担当講師	山崎 功		
講習のねらい・到達目標	科目・領域横断的な新科目「歴史総合」、「世界史探究」のカリキュラム構築の準備参考となる日本=アジア関係、アジア交流史に関する専門研究成果・動向を理解し、新学習指導要領に対応できるようになることを目標とする。		
講習内容	中教審答申(平成28年12月21日)を踏まえ、高等学校地理・歴史科、公民科では、科目・領域横断的な地理・歴史科の科目構成の見直し、小中学校社会科ではその基礎として社会的事象を総合的に捉える内容が答申に示されています。本講習では、特に高等学校「歴史総合」(共通必修科目)、「世界史探究」(選択履修科目)などの新設に対応した科目・領域横断的な新たなカリキュラム構築に向け、地域・郷土の視点を踏まえた日本=アジア国際関係、アジア史についての研究成果を紹介します。		
評価方法・基準	成績評価は、各講習の担当者が行う試験の成績や、講習への出席状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験に関して	資料の持ち込み (可)	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	山崎 功	新科目「歴史総合」、「世界史探究」のカリキュラム構築に向けた課題と専門研究動向について	
II 10:45~12:15 (90分)	山崎 功	「自由と制限」、「富裕と貧困」、「対立と協調」、「統合と分化」をキーワードとして分野・領域横断的にアジア史を俯瞰する	
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	山崎 功	「近代化」、「大衆化」、「グローバル化」の視点から、欧米=アジアの相互交流・摩擦・対立を概観する	
IV 15:00~16:30 (90分)	山崎 功	地域・郷土の視点から「世界史探究」の在り方を考察する。総まとめ	講義終了後、筆記試験
持参するもの	追って指示します		
予習について			
受講上の注意			